

高畠高生の活躍

本校が開講する農業科目「グリーンライフ」を学ぶ3年次生7名の授業での様子が新聞に掲載されました。



紅花の種をまく生徒たち＝高畠町・高畠高

高畠高は3年生7人
有効な活用方法も探る

高畠

高畠町の高畠
高（吉田晴美校

長の生徒は25日、同校の
中庭で紅花の種まきを行っ
た。選択科目「グリーンラ
イフ」の一環で、育てた紅
花を調理などに使い、地域
資源の有効な活用方法につい

て考えていく。

「グリーンライフ」では、
農業や農村の持つ多面的な
機能や対人サービスの特性
を理解し、地域活性化など
について考える。本年度は
3年生7人が選択してい
る。紅花についての学習は
3年目。今回は生徒がメニ
ューを考えて調理したり、
10月の文化祭で来場者に紅
花を使った調理や染め物体
験の指導を行ったりする予
定。

この日は生徒7人が中庭
の花壇で丁寧に種まきを
行った。3年上浦雪乃さん
（17）は「祖父が野菜や花を
育てている姿を見て、私も
やってみたい」と思い履修
した。紅花を育てたり食
べたりしたことはないの
で楽しみ。地域資源を継承
していく方策について考
えていきたい」と話してい
た。

（菊地健介）

令和5年4月28日（金）「山形新聞」から